Creative Enzymes®

ネイティブラビット α-グリセロホスフェートデヒドロゲナーゼ-トリオースリン酸イソメラーゼ

Cat. No. NATE-0751

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	α-グリセロホスフェート脱水素酵素は、ジヒドロキシアセトンをグリセロールリン酸に□換する反□を触媒します。
用途	α-グリセロホスフェート脱水素酵素は、2-デオキシリボース 5-リン酸アルドラーゼ (DERA) の切断 (レトロアルドール) アッセイに使用されました。
別名	α-グリセロールリン酸脱水素酵素 (NAD); α-グリセロリン酸脱水素酵素 (NAD); グリセロール 1-リン酸脱水素酵素; グリセロールリン酸脱水素酵素 (NAD); グリセロリン酸脱水素酵素 (NAD); ヒドログリセロリン酸脱水素酵素; L-α-グリセロールリン酸脱水素酵素; L-α-グリセロリン酸脱水素酵素; L-グリセロールリン酸脱水素酵素; L-グリセロリン酸脱水素酵素; NAD-α-グリセロリン酸脱水素酵素; NAD依存性グリセロールリン酸脱水素酵素; NAD依存性グリセロール-3-リン酸脱水素酵素; NAD-L-グリセロール-3-リン酸脱水素酵素; NAD連結グリセロール 3-リン酸脱水素酵素; NADH-ジヒドロキシアセトンリン酸還元酵素; グリセロール-3-リン酸脱水素酵素 (NAD); EC 1.1.1.8; α-GDH-TPI

製品情報

種	ウサギ
由来	ウサギの筋肉
形態	硫酸アンモニウム懸濁液。3.2 M (NH4)2SO4の混合結晶懸濁液、pH 6
EC番号	EC 1.1.1.8
CAS登□番号	9075-65-4
活性	TPI 750-2000 ユニット/mg タンパク質、GDH 75-200 ユニット/mg タンパク質（ビウレット）
単位定義	(α-GDH) 1ユニットは、25°CでpH 7.4の条件下で1.0 µmoleのジヒドロキシアセトンリン酸をα-グリセロリン酸に□換します。(TPI) 1ユニットは、25°CでpH 7.6の条件下で1.0 µmoleのD-グリセルアルデヒド3-リン酸をジヒドロキシアセトンリン酸に□換します。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C